

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 開心術において、傍胸骨ブロックに加えて下部の肋骨上へのブロックを加えることにより、鎮痛効果の改善が得られるかどうかの検討

[当院研究責任者] 部署名 麻酔科 氏名 伴 泰考

[研究の背景] 胸部の正中付近の痛みをとる方法として術野から各肋間に薬液を入れるものや、超音波ガイドで胸骨付近の肋骨上や胸膜直上に入れるものなど、さまざまな方法が報告されている。

当院では超音波ガイド下に内胸動脈の外側の胸膜直上に入れる方法をとっているが、その効果が尾側には不十分になってしまい、心窩部のドレーン挿入部の痛みはとれないことがある。

[研究の目的] 肋骨上でも肋間神経の遮断ができるとの報告も多いため、心窩部付近の肋軟骨上に局所麻酔薬を入れることで心窩部の痛みを含めた術後痛の改善につながるか検討する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2019年4月以降の傍胸骨ブロックを用いて心臓手術をうけられた方のうち、創部が胸部の正中のみであり、ドレーンが心嚢・前縦隔ドレーンのみの方。

●研究期間： 承認日～2025年3月

●利用する検体、カルテ情報

検体：なし

カルテ情報：ブロックの方法、術後の疼痛スコア、鎮痛剤の使用量、副作用など

●検体や情報の管理

情報は、当院のみで利用します。その際に患者さん個人の情報は匿名化します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

この研究の情報は個人情報を含まずに保存します。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 公立陶生病院 麻酔科 氏名 伴 泰考

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139